



米子市内の全ての小・中学校にコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）が導入され3年目に入りました。保護者の皆さま、地域の皆さまには日頃から各学校のコミュニティ・スクールの取組みにご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

今年度も学校と地域が連携・協働して行う活動が学校ごとで計画されていますので、保護者や地域の皆さまのご協力をお願いします。

この通信はコミュニティ・スクールの取組みを知っていただく機会として、各学校での取組み等について、毎月紹介していきます。今月はコミュニティ・スクールの仕組みについて説明します。

「コミュニティ・スクール」や「学校運営協議会」という言葉は聞いたことはあるけど・・・

○コミュニティ・スクールって何？

「学校運営協議会」を設置している学校のことを言いますが、学校と家庭、地域が連携し、「地域とともにある学校づくり」を進めていく仕組みがコミュニティ・スクールです。

○学校運営協議会って？

学校・家庭・地域の代表がチームとなり「どのような子どもを育てたいか（めざす子ども像）」「子どもたちにどんな力をつけさせたいか」などを話し合う会です。

目標やビジョンを共有し、その達成に向けた手だてを考える場でもあります。

○「米子市版コミュニティ・スクール」とは？

「地域に学び 地域とともに進める 笑顔と感謝でつながる学校づくり」を基本方針に

- 地域の特性を生かし、より豊かで創造的な小・中9年間の教育活動を地域とともに行う
- 地域ぐるみで効果的に子どもを育む、持続可能な体制づくりを行う
- お互いの顔がわかる関係づくりを基盤に、学校を核とした地域づくりを推進する

上記を重点に取り組んでいます。

○「地域学校協働活動推進員」をご存じですか。

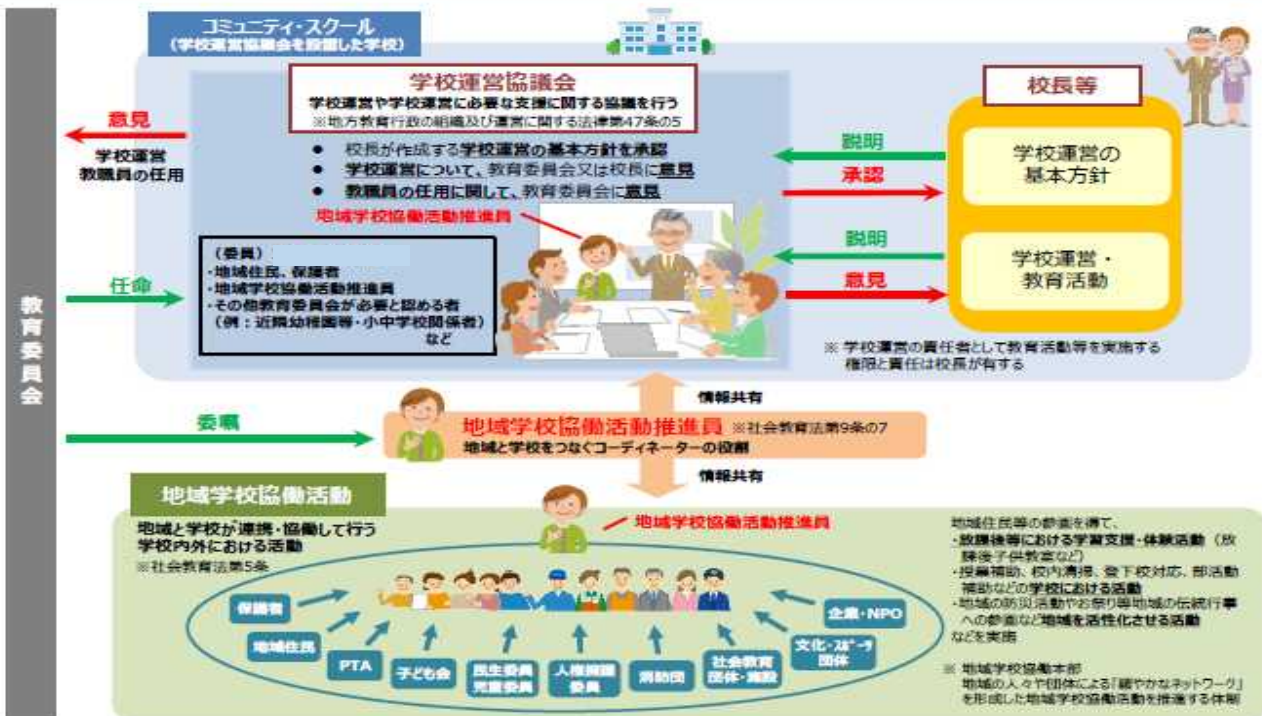
各小・中学校に地域学校協働活動推進員が配置されています。

地域と学校が連携・協働して行う活動について、地域学校協働活動推進員が地域と学校をつなぐ役割を担っています。様々な活動をする際には、保護者や地域の皆さまにお声がけをしますので、できる範囲でご協力をお願いします。

ところで、皆さまのお住まいの校区の学校がどのような活動をしているかご存じですか。

ぜひ、様子を知っていただき、学校・家庭・地域が連携、協働し、子どもたちの成長を見守るとともに豊かな育みの場づくりを一緒に進めていきましょう！

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進



【コミュニティ・スクール推進研修会】

米子市教育委員会は、今年度から新たに各学校の学校運営協議会委員となられた方を対象にした「コミュニティ・スクール推進研修会」を4月28日(火)に開催しました。

西部教育局から岩佐指導主事を講師にお招きし、コミュニティ・スクールの仕組みや学校運営協議会委員の役割について説明をしていただきました。



学びの輪、
地域の和。
未来へ繋ぐ

～令和8年4月末発行～

(お問い合わせ) 生涯学習課 23-5442、学校教育課 23-5435